



### 一体性の定義

$A, B$ を集合とし、 $u$ を $A(B)$ から $A(B)$ への写像とし、 $\Omega$ を $B$ の部分集合とするとき、

⑤  $u$ の下で $\Omega$ が弱一体性を持つとは、以下の条件【1】【2】が共に成り立つことを言う。

【1】  $u$ の下で $\Omega$ が弱絶対性を持つ。

【2】  $\forall \Omega' \subset \Omega; \Omega' \neq \Omega \Rightarrow (u \text{の下で } \Omega' \text{ は弱絶対性を持たない})$

⑥  $u$ の下で $\Omega$ が強一体性を持つとは、 $u$ の下で $\Omega$ が強絶対性を持ち、かつ弱一体性を持つことを言う。

さらに $U$ を集合とし、 $U$ の元はすべて $A(B)$ から $A(B)$ への写像だとするとき、

⑦  $U$ の下で $\Omega$ が弱一体性を持つとは、以下の条件【1】【2】が共に成り立つことを言う。

【1】  $U$ の下で $\Omega$ が弱絶対性を持つ。

【2】  $\forall \Omega' \subset \Omega; \Omega' \neq \Omega \Rightarrow (U \text{の下で } \Omega' \text{ は弱絶対性を持たない})$

⑧  $U$ の下で $\Omega$ が強一体性を持つとは、 $U$ の下で $\Omega$ が強絶対性を持ち、かつ弱一体性を持つことを言う。